

ぐんま教師塾の1年を振り返って（理科教育班）

群馬県立館林高等学校 勝沼 健也
群馬県立伊勢崎興陽高等学校 山本 容子
群馬県立前橋高等学校 野村 和弘

班別研修に対する所感

授業実践ビデオ及び模擬授業による授業研究等を通して、担当指導主事からの助言や、研修員どうしでお互いの授業を多角的に分析することで、自己課題の解決に向けての具体的な方策を見いだすことができました。また、実験や教材活用方法等の知識を深め、技術を高めることができました。

多彩な講師陣による講義や講話に対する所感

様々な講義や講話を通して、授業改善の意義やその具体的な実践方法について学ぶことができました。また、現在の指導スタイルに固定化することなく、常に課題意識を持ち、より良い指導の工夫・改善に向けた取り組みを継続することの大切さについても学ぶことができました。「教育は人なり」といわれますが、あらためてその重要性を確認できました。

授業参観協力校等での授業参観に対する所感

演示実験や生徒実験の進め方、授業プリントの活用など、自己課題に関する視点をしっかり持って参観に臨むことで、課題解決に向けた様々なヒントが得られました。また、授業実践者との意見交換を通じて、各学校の特色や生徒の実態に応じて授業を柔軟に変えていくことの大切さについても再確認できました。

授業実践とその参観に対する所感

この部分をもう少し改善できたら、これまで以上に充実した授業になるだろう。そのような視点で授業を見直し、授業実践を行いました。授業プリントの作成、ポートフォリオの利用、詳細な展開を示した資料作成など、それぞれが生徒の実態に合わせた改善策を実践できました。授業改善に向けて、悩み、思索したことで、今まで以上に自信を持って授業に取り組めるようになりました。